**学生時代に身に着けておくべき事 第41弾**

関東学生卓球連盟会長　　鈴木一雄

テーマ「お金⇒第2弾 お金・価値・使い道他について」

前回お金について主に大学卒業後仕事に就き給与・報酬の差がどうして生まれるのかを述べました、間違いなく皆さんもその事について考える事になるでしょう、今回はより人生とお金について私が75年間生きて来た中で考えた事と経験した事を述べたいと思います。

大学卒業後社会人になり、自分のライフデザインを考え就職先を決め、働く事で人生の夢（結婚・暮らし・家族・趣味・家・老後等）実現に努力しました。

①生きていく為お金は必要です⇒当然働く事は、自分の身体・頭・時間を使いその価値を提供しその評価が報酬として受け取る事になる。

1. お金の主な役割は 「支払い・交換⇒物・サービスに」 「価値尺度⇒物・サービスの」 「価値保存⇒貯金（貯蓄）」 「投資」
2. 人生は不確実（思い通リにならない事あり）⇒経済・生活・病気・事故・災害

それらのリスクにお金の準備・蓄え・保険・投資等も考えなければならない。

➃社会人となって給料をもらいまず確認する事は「手取り収入」の把握です！

⇒実際に手元に来る収入は「税金（所得税・住民税）」又「社会保険料（雇用保険・健康保険・厚生年金保険）」が差し引かれます。

つまり給与の額面だけでなく実際に使える額を確認し生活費用（支出・預金・投資・趣味等）を計画・将来について考えなければなりません。

⑤具体的なライフプランと行動プランを描く⇒長期的に主な人生の行事（結婚・出産・住宅・子供の教育・退職・老後）とその対応

以上、これ迄2回にわたりお金について述べましたが、この歳になって時間が経つのは本当に早いとつくづく感じます！　幸せな生活を送る人生計画を立て実現する為に出来るだけ若いうちに考え実行する事を勧めたいと思います。

最後に人生とお金の話で、世界の三大喜劇王「チャールズ・チャップリン」は　「人生は恐れなければとても素晴しいものなんだよ、人生に必要なものそれは勇気と想像力、そして少しのお金だ」と明言を残しています。